



2021年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年10月1日

上場会社名 北恵株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9872 URL https://www.kitakei.jp/
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北村良一
 問合せ先責任者(役職名) 経営企画部長 (氏名) 高島敏治 (TEL) (06)6251-1161
 四半期報告書提出予定日 2021年10月4日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年11月期第3四半期の連結業績(2020年11月21日～2021年8月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年11月期第3四半期	42,149	5.2	597	54.7	676	41.0	432	18.3
2020年11月期第3四半期	40,056	△4.7	386	△36.5	479	△30.8	365	△16.3

(注) 包括利益 2021年11月期第3四半期 431百万円(47.4%) 2020年11月期第3四半期 292百万円(△25.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年11月期第3四半期	46.66	ー
2020年11月期第3四半期	39.44	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年11月期第3四半期	25,436	12,153	47.8	1,309.94
2020年11月期	25,467	11,954	46.9	1,288.43

(参考) 自己資本 2021年11月期第3四半期 12,153百万円 2020年11月期 11,954百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年11月期	ー	0.00	ー	25.00	25.00
2021年11月期	ー	0.00	ー	ー	ー
2021年11月期(予想)	ー	ー	ー	17.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年11月期の連結業績予想(2020年11月21日～2021年11月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2021年5月11日に公表しました「完全子会社の吸収合併(簡易合併・略式合併)に関するお知らせ」に記載のとおり、当社グループ内における経営資源の集約、業務効率化を目的に、2021年8月21日付で完全子会社である福住株式会社を吸収合併いたしました。その結果、当社は連結子会社が存在しなくなり、2021年11月期第4四半期より非連結決算へ移行するため、2021年4月6日に公表済の2021年11月期連結業績予想は取り下げ、個別での業績予想の開示を行うことといたしました。なお、2021年11月期個別業績予想につきましては、本日(2021年10月1日)公表の「非連結決算への移行に伴う2021年11月期個別業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年11月期3Q	10,011,841株	2020年11月期	10,011,841株
② 期末自己株式数	2021年11月期3Q	733,696株	2020年11月期	733,615株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年11月期3Q	9,278,210株	2020年11月期3Q	9,278,271株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)
四半期決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2020年11月21日～2021年8月20日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大長期化に伴い経済活動の抑制が続くなど、依然厳しい状況の中、ワクチン接種の進展や各種政策の効果などにより今後の回復が期待されておりますが、感染力の強い変異株の影響もあり、未だ感染症の収束に目途がつかず、先行き不透明な状況が続いております。

当住宅関連業界につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によって生じた雇用・所得環境に対する先行き懸念があるものの、政府などによる各種の住宅取得支援策が継続されており、また、テレワークの普及に伴う住環境改善のニーズもあり、新設住宅着工戸数は昨年来の減少傾向からやや持ち直しの傾向が見られました。しかしながら、ウッドショックと称される海外での木材需要の高まりに端を発しての国内での木材の供給不足や価格高騰に続き、半導体不足に伴う住宅設備機器の一部供給遅れなど、新たな懸念材料も発生し、今後の見通しが難しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、既存取引先との関係強化を軸として、ビルダー、住宅メーカー、リフォーム・リノベーション専門店、ホームセンターなどの新規取引先の開拓や、工事機能のさらなる充実により、外壁工事・住設工事などの工事売上の拡大や非住宅市場の開拓を推進するとともに、環境・省エネをテーマとした太陽光発電システムや蓄電池などの住宅設備機器の拡販やオリジナル商品の開発及び販売強化に注力し、業績の向上に努めてまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高につきましては、421億49百万円(前年同四半期は400億56百万円)となりました。営業利益につきましては、5億97百万円(前年同四半期は3億86百万円)、経常利益につきましては、6億76百万円(前年同四半期は4億79百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、4億32百万円(前年同四半期は3億65百万円)となりました。

なお、前期は、第1四半期に特別利益として取用補償金1億16百万円を計上しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べて31百万円減少し、254億36百万円となりました。これは主に、その他(投資その他の資産)4億24百万円並びに受取手形及び売掛金4億20百万円の減少に対しその他(流動資産)6億15百万円の増加によるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて2億30百万円減少し、132億82百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金3億88百万円並びにその他(流動負債)3億12百万円の減少に対し電子記録債務5億29百万円の増加によるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて1億99百万円増加し、121億53百万円となりました。これは主に、利益剰余金2億円の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年5月11日に公表しました「完全子会社の吸収合併(簡易合併・略式合併)に関するお知らせ」に記載のとおり、当社グループ内における経営資源の集約、業務効率化を目的に、2021年8月21日付で完全子会社である福住株式会社を吸収合併いたしました。その結果、当社は連結子会社が存在なくなり、2021年11月期第4四半期より非連結決算へ移行するため、2021年4月6日に公表済の2021年11月期連結業績予想は取り下げ、個別での業績予想の開示を行うことといたしました。なお、2021年11月期個別業績予想につきましては、本日(2021年10月1日)公表の「非連結決算への移行に伴う2021年11月期個別業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年11月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年8月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,355,212	10,628,622
受取手形及び売掛金	8,655,759	8,234,793
商品	648,489	636,267
未成工事支出金	805,530	746,247
その他	1,103,527	1,719,077
貸倒引当金	△17,395	△13,194
流動資産合計	21,551,124	21,951,812
固定資産		
有形固定資産	1,756,946	1,729,377
無形固定資産	62,039	60,171
投資その他の資産		
その他	2,174,017	1,749,246
貸倒引当金	△76,955	△54,568
投資その他の資産合計	2,097,061	1,694,678
固定資産合計	3,916,048	3,484,227
資産合計	25,467,172	25,436,040
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,347,777	7,959,495
電子記録債務	2,993,538	3,522,720
未払法人税等	252,425	50,301
賞与引当金	—	162,890
役員賞与引当金	17,000	—
その他	856,982	544,121
流動負債合計	12,467,723	12,239,528
固定負債		
役員退職慰労引当金	256,500	269,940
退職給付に係る負債	150,331	136,642
資産除去債務	16,731	16,806
その他	621,554	619,320
固定負債合計	1,045,117	1,042,709
負債合計	13,512,841	13,282,237

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年11月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年8月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,220,082	2,220,082
資本剰余金	2,851,427	2,851,427
利益剰余金	6,989,222	7,190,218
自己株式	△206,196	△206,276
株主資本合計	11,854,536	12,055,452
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	146,229	136,689
退職給付に係る調整累計額	△46,434	△38,339
その他の包括利益累計額合計	99,794	98,349
純資産合計	11,954,331	12,153,802
負債純資産合計	25,467,172	25,436,040

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年11月21日 至2020年8月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年11月21日 至2021年8月20日)
売上高	40,056,042	42,149,633
売上原価	36,046,968	37,845,277
売上総利益	4,009,073	4,304,355
販売費及び一般管理費	3,622,820	3,706,754
営業利益	386,252	597,601
営業外収益		
受取利息	2,014	2,037
受取配当金	15,137	8,585
仕入割引	93,714	94,198
受取賃貸料	21,276	20,419
その他	17,045	12,276
営業外収益合計	149,188	137,517
営業外費用		
売上割引	49,958	51,081
不動産賃貸原価	5,414	6,159
その他	578	1,671
営業外費用合計	55,951	58,912
経常利益	479,490	676,206
特別利益		
収用補償金	116,494	—
特別利益合計	116,494	—
特別損失		
投資有価証券売却損	2,683	—
特別損失合計	2,683	—
税金等調整前四半期純利益	593,301	676,206
法人税、住民税及び事業税	200,954	227,553
法人税等調整額	26,384	15,701
法人税等合計	227,339	243,255
四半期純利益	365,962	432,951
親会社株主に帰属する四半期純利益	365,962	432,951

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年11月21日 至 2020年8月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年11月21日 至 2021年8月20日)
四半期純利益	365,962	432,951
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△79,097	△9,539
退職給付に係る調整額	5,854	8,094
その他の包括利益合計	△73,242	△1,444
四半期包括利益	292,719	431,506
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	292,719	431,506
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大の影響について)

新型コロナウイルス感染症の影響は、2021年11月期末に向けて感染拡大が収束するとともに経済活動が徐々に正常化していくものとの仮定に基づき、固定資産の減損、繰延税金資産の回収可能性などの会計上の見積りを行っており、前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

なお、この仮定は不確実性が高く、収束遅延により影響が長期化した場合には将来において損失が発生する可能性があります。

(セグメント情報等)

当社グループは、木材店、建材店、工務店、住宅会社等に対する新建材、住宅設備機器等の建材販売事業(施工付販売含む)並びにこれらの付帯業務の単一事業であり、開示対象となるセグメントはありませんので、セグメント情報の記載は省略しております。

(重要な後発事象)

(連結子会社の吸収合併)

当社は、2021年5月11日開催の取締役会において、当社の連結子会社である福住株式会社を吸収合併（以下、「本合併」という。）することを決議し、2021年8月21日付で吸収合併いたしました。

1. 合併の目的

福住株式会社は、住宅設備機器・各種建築資材の販売を主な事業としております。このたび、当社グループ内における経営資源の集約、業務効率化を目的に、同社を吸収合併することといたしました。

2. 合併の要旨

(1) 企業結合日

2021年8月21日

(2) 合併の方式

当社を存続会社、福住株式会社を消滅会社とする吸収合併方式であります。

(3) 合併に係る割当ての内容

消滅会社である福住株式会社は当社の完全子会社であるため、本合併による新株式の発行及び金銭等の割当てはありません。

(4) 消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

3. 被合併法人の概要（2021年8月20日現在）

名称	福住株式会社
事業内容	住宅設備機器・各種建築資材の販売
所在地	兵庫県姫路市神屋町2丁目42番地6
代表者の役職・氏名	代表取締役 嶋本 三男
資本金の額	10百万円

4. 合併後の状況

本合併後の当社の商号、所在地、事業内容、資本金、決算期に変更はありません。

5. 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 2019年1月16日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日）に基づき共通支配下の取引として処理をいたします。

6. その他

当社は、上記の吸収合併により2021年11月期第4四半期より、従来の連結決算から非連結決算への移行を予定しております。